情景を想像して「春」を聴こう

「春」第１楽章　ヴィヴァルディ作曲「和声と創意の試み」第１集「四季」から

１．この曲を演奏する楽器を確認しよう

　　　　　　【弦楽器：独奏・弦楽合奏】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【チェンバロ：通奏低音】

**※チェンバロの写真またはイラスト**

**※バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスの写真またはイラスト（大きさが比較できるとよい）**

２．「春」第１楽章を視聴して、気付いたことを記入しよう

　この曲は独奏バイオリンと、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスの弦楽合奏、チェンバロなどの通奏低音のための協奏曲です。「春」第１楽章は　　　　　　と　　　　　　が交互に演奏されます。この曲は「春夏秋冬」がそれぞれ３楽章ずつ作られており、全12曲からなります。

３．「春」第１楽章を視聴して、気付いたことと音楽から想像した情景や曲の雰囲気などを記入しよう

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 旋律や楽器の音色、強弱など気付いたこと | 想像した情景や曲の雰囲気など |
| A |  |  |
| B |  |  |
| C |  |  |
| D |  |  |
| E |  |  |

と同じような旋律がBからEまでの間や最後に出てくる＝

４．作曲者のことを知ろう

ヴィヴァルディ（1678～1741）は、イタリアのベネツィアで生まれた音楽家です。10歳ですでに教会のバイオリン奏者見習いとして採用されるなど、早くから音楽の才能を見出されました。ピエタ養育院（女子の孤児院）で音楽教師として活躍し、多くの曲を作っています。その音楽はドイツで活躍したバッハも影響を受けたといわれています。

※当時のイタリアの絵画を見て、街の様子、人々の様子など気付いたことを記入しよう。

５．「夏」第３楽章、「秋」第３楽章、「冬」第２楽章を聴いてみよう

|  |  |
| --- | --- |
| 曲　　名 | 気付いたこと、思ったことなど |
| 「夏」第３楽章 |  |
| 「秋」第３楽章 |  |
| 「冬」第２楽章 |  |

６．「春」第１楽章のよさや美しさを紹介しよう

|  |
| --- |
| **ヴィヴァルディの「春」第１楽章は** |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| １年（　　　　）組（　　　）番　氏名 |